

## 連合福島男女平等推進フォーラム2017

# 男女平等参画の理念は人権の尊重！

～男女平等参画社会は男女がともに安心して働ける社会！～



主催者代表挨拶をする大越代表幹事

には進んでいない。長時間労働を是正し、ワーク・ライフ・バランスに取り組むことが必要」と挨拶した。



ご講演頂いた連合本部  
松野男女平等局部長

善されていない。連合が目指す、男女平等参画社会の実現の理念は男女の人権の尊重にあり、社会の多様性、組織の活性化、男女がともに安心して働ける社会の実現に繋がる」と訴えた。約60分にわたり男女平等の現状、法令関係、連合の取り組みについて講義を頂き、出席者の熱心な眼差しの中で理解を深めながらフォーラムの閉会となった。

「連合福島男女平等推進フォーラム2017」は、12月10日（土）福島市「ラコパふくしま」において、各構成組織・地域地区連合から約130名が結集し、盛会に開催された。

まずフォーラム開催にあたり、主催者である連合福島青年女性委員会を代表して大越香代子代表幹事（電機連合）が「男女が共に活躍できる仕組みは徐々に整ってきているが、まだまだ国際的



連帯の挨拶をする連合福島加藤事務局長

さらに、連合福島の立場で、加藤光一事務局長から「男女雇用機会均等法が施行されて30年が経過し、働く女性の労働力率は徐々に改善しているが、労働界をみると女性役員の登用が進んでいない、是非積極的な参画をお願いしたい」と連帯の挨拶を受けた。

このあと、連合本部総合男女平等局の松野奈津子部長を講師に迎え、「男女平等参画社会の実現に向けた取り組み」と題して講演を頂いた。松野部長は講演の中で、「社会人生活のスタートから派遣社員の割合が増えてきており、男女間格差の一丁目一番地である賃金格差はまだ改



熱心に聞き入る参加者の皆さん